TAIYO
太陽ホールディングス

Beyond Imagination 2030
中期経営計画　説明会

太陽ホールディングス株式会社｜2025年9月22日

2025

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

会社概要

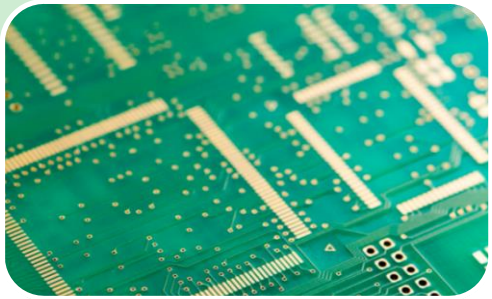
会社名	太陽ホールディングス株式会社
設　立	1953年 9月29日
本　社	東京都豊島区西池袋一丁目11番1号 メトロポリタンプラザビル16階
従業員数	連結 2,790名 / 単体 186名（25年3月期）
業績	売上高　119,010 百万円（25年3月期） 営業利益　22,067 百万円（25年3月期）
事業	エレクトロニクス事業 医療・医薬品事業、 ICT&S事業（ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業及び食糧事業等）
株式上場	2001年 1月　証券コード 4626 プライム市場

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

当社の特長

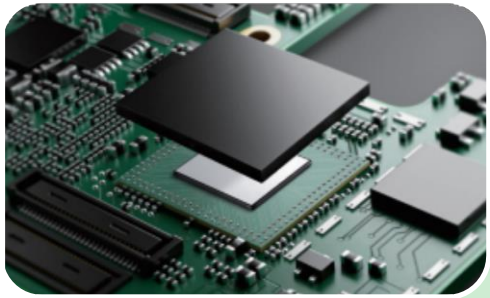
世界シェアNo.1の化学メーカー

プリント配線板や半導体パッケージに欠かせない
ソルダーレジストでシェア約6割



半導体パッケージ用製品で高収益

半導体パッケージ向け製品が事業成長に大きく寄与
半導体関連業種として「日経半導体株指数」
構成銘柄に選定



ニッチトップから医薬事業への展開

電子機器だけでなく医薬事業に参入し第二の柱へ成長

高配当（株主資本配当率DOE：5%以上維持）

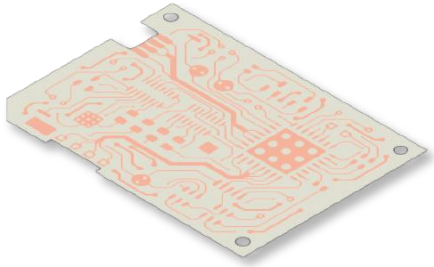
総還元性向100%を目安とした株主還元を実施
（少なくとも2028年3月期まで）

太陽ホールディングス

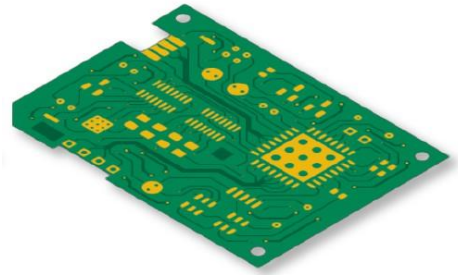
Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

ソルダーレジストとは？

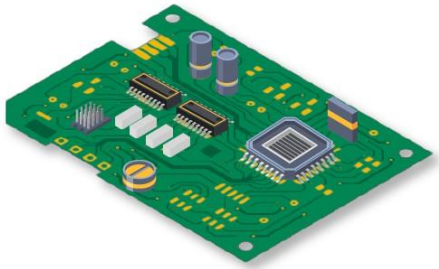
- ソルダーレジストは、さまざまな電子部品を搭載したプリント基板の表面を覆い、回路パターンを保護する絶縁膜となるインキです。



ソルダーレジスト塗布前



ソルダーレジスト塗布後



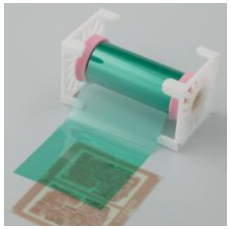
部品実装後

ソルダーレジストの主な役割

- 不要部分へのはんだの付着防止
- ほこり, 熱, 湿気などからの回路パターン保護
- 回路パターン間の電気絶縁性の維持

製品の性状

液状製品



ドライフィルム製品

太陽ホールディングス

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

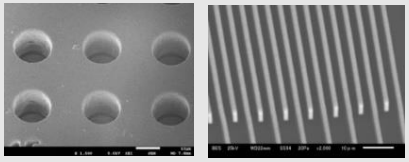
当社の製品

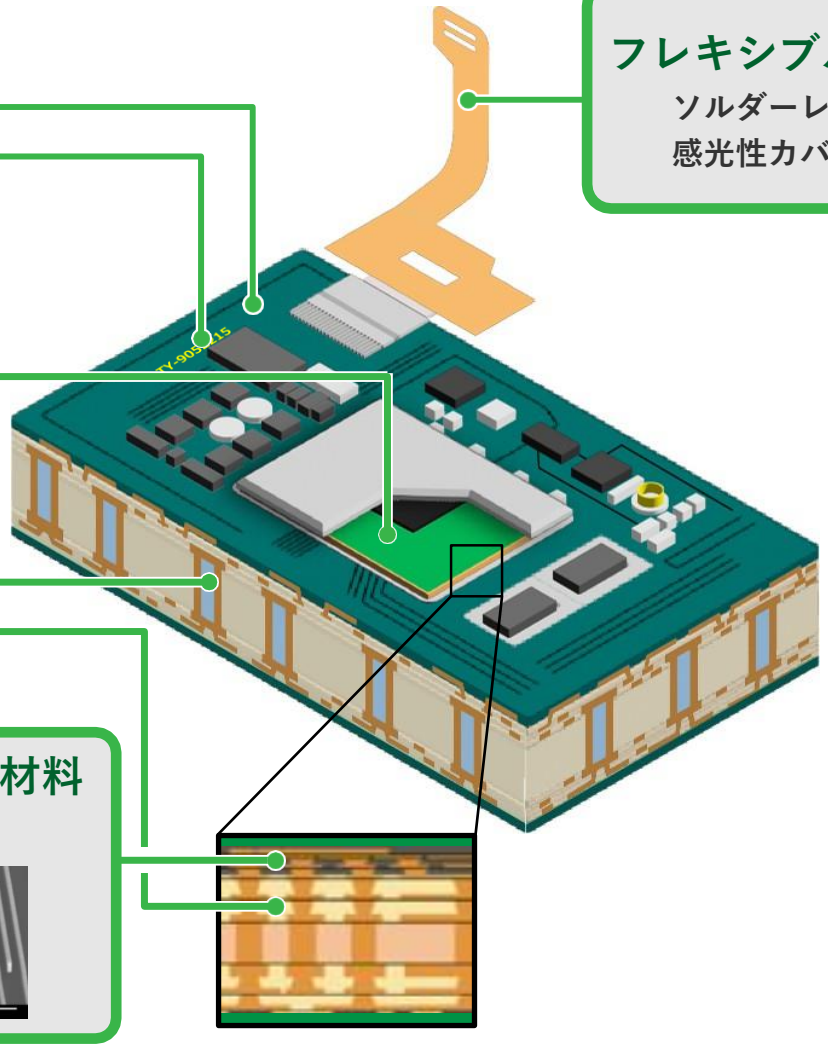
リジッド基板用
ソルダーレジスト
マーキングインキ

パッケージ基板用
ソルダーレジスト

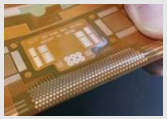
ビルドアップ材料
永久穴埋めインキ
層間絶縁材料

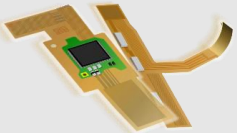
高密度ビルドアップ材料
感光性層間絶縁材



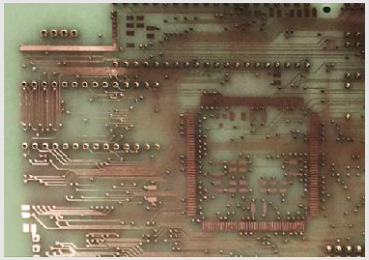


フレキシブル基板用
ソルダーレジスト
感光性カバーレイ





回路形成用材料
めっきレジスト
エッチングレジスト



導電性材料
ストレッチャブル導電ペースト
異方導電性接着剤
感光性銀ペースト

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

医療・医薬品事業の全体像

- 事業環境、得意分野等を考慮し、化学をキーワードに高成長・高利益率が見込める業界を検討した結果、医薬品事業へ参入しました。

事業環境

- エレクトロニクス事業は半導体市場やプリント基板市場と強い連動
- 主力製品のソルダーレジストのみに頼らない事業ポートフォリオの模索

×

得意分野

- エレクトロニクス事業で培った「化学」の知見
- 高品質な生産体制をグローバルに展開

→ 高成長・高利益率が見込める業界

→ 医療・医薬品事業への参入

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

太陽ホールディングス

医療・医薬品事業の全体像

- 2017年よりエレクトロニクス事業に次ぐ第2の柱として、医療・医薬品事業に参入しました。

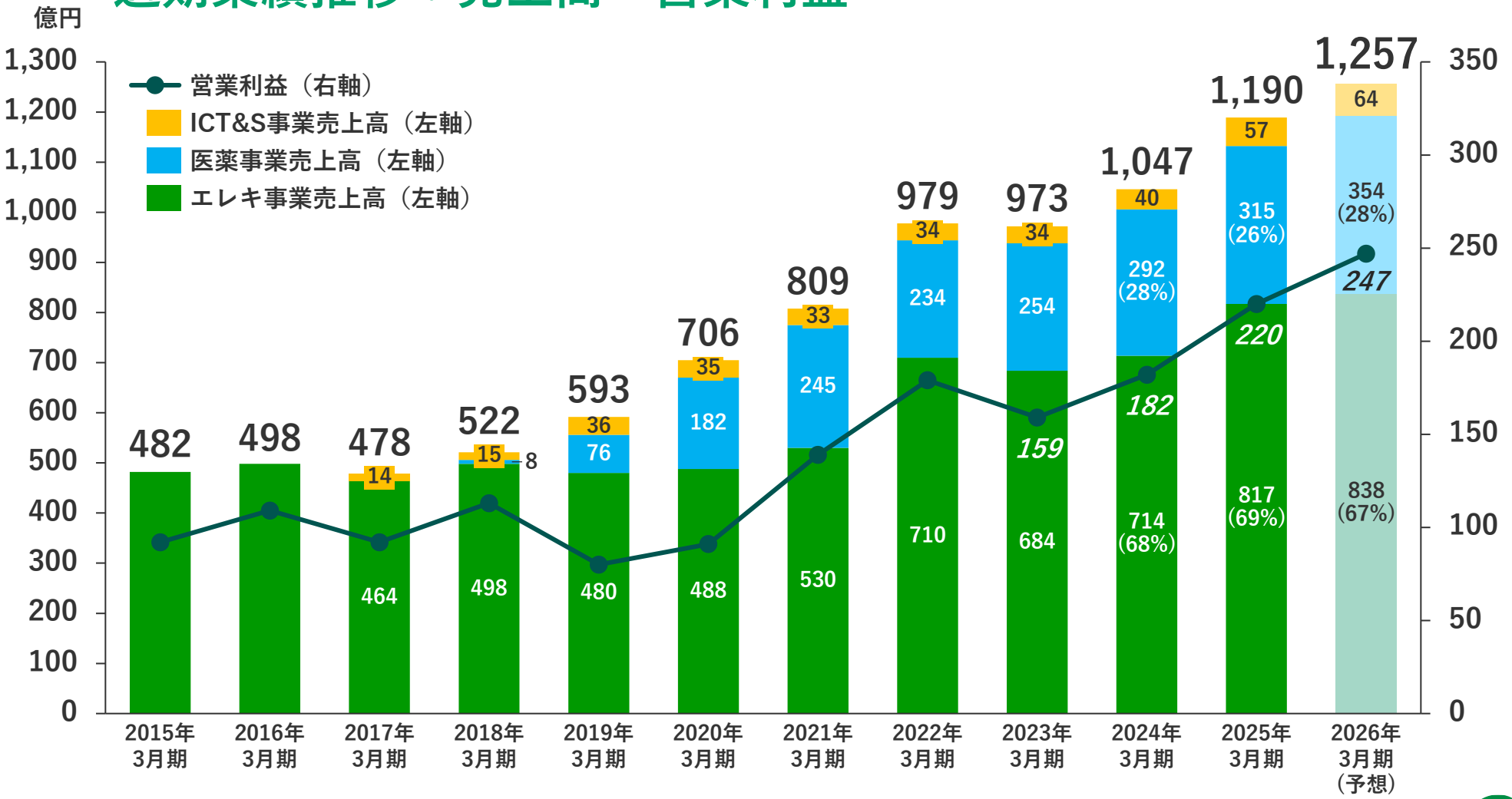
太陽ホールディングス　医療・医薬品事業

太陽ファルマテック（大阪）	医薬品製造受託業 2019年に事業開始
太陽ファルマ（東京）	医薬品製造販売業 2017年に事業開始
太陽ファルマアジア（タイ）	医薬品の包装・外観検査の受託業 2025年4月に設立 2027年3月期下半期より稼働予定
マイ・スターズ（東京・大阪）	歯科技工製品の製造販売業 2024年4月より連結子会社化

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

通期業績推移

通期業績推移：売上高・営業利益



太陽ホールディングス

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

グループ拠点一覧

黒字：太陽ホールディングス グループ拠点
緑字：エレクトロニクス事業 製造販売拠点
青字：エレクトロニクス事業 営業販売拠点

Taiyo America Inc
太陽サーキットオートメーション

太陽インキプロダクツ株式会社(韓国)

太陽油墨（蘇州）有限公司

韓国タイヨウインキ株式会社

永勝泰油墨（江西）有限公司

Taiyo Ink International (HK) Limited
太陽油墨貿易（深圳）有限公司

Taiyo Pharma Asia Co., Ltd.

Taiyo Trading (Thailand) Co., Ltd.

Taiyo Ink (Vietnam) Co., Ltd.

Taiyo Ink International (Singapore) Pte Ltd.

太陽ホールディングス株式会社
太陽インキ製造株式会社
太陽グリーンエナジー株式会社
太陽ファインケミカル株式会社
太陽ファルマ株式会社
太陽ファルマテック株式会社

株式会社ファンリード
株式会社嵐山食堂
株式会社マイ・スターズ
株式会社アペックス
株式会社RIT
株式会社エクシーズ

台湾太陽油墨股份有限公司
永勝泰科技股份有限公司（台湾）

日本・東京都(本社)

日本・埼玉県

アメリカ・ネバダ

中国・蘇州

韓国・安山

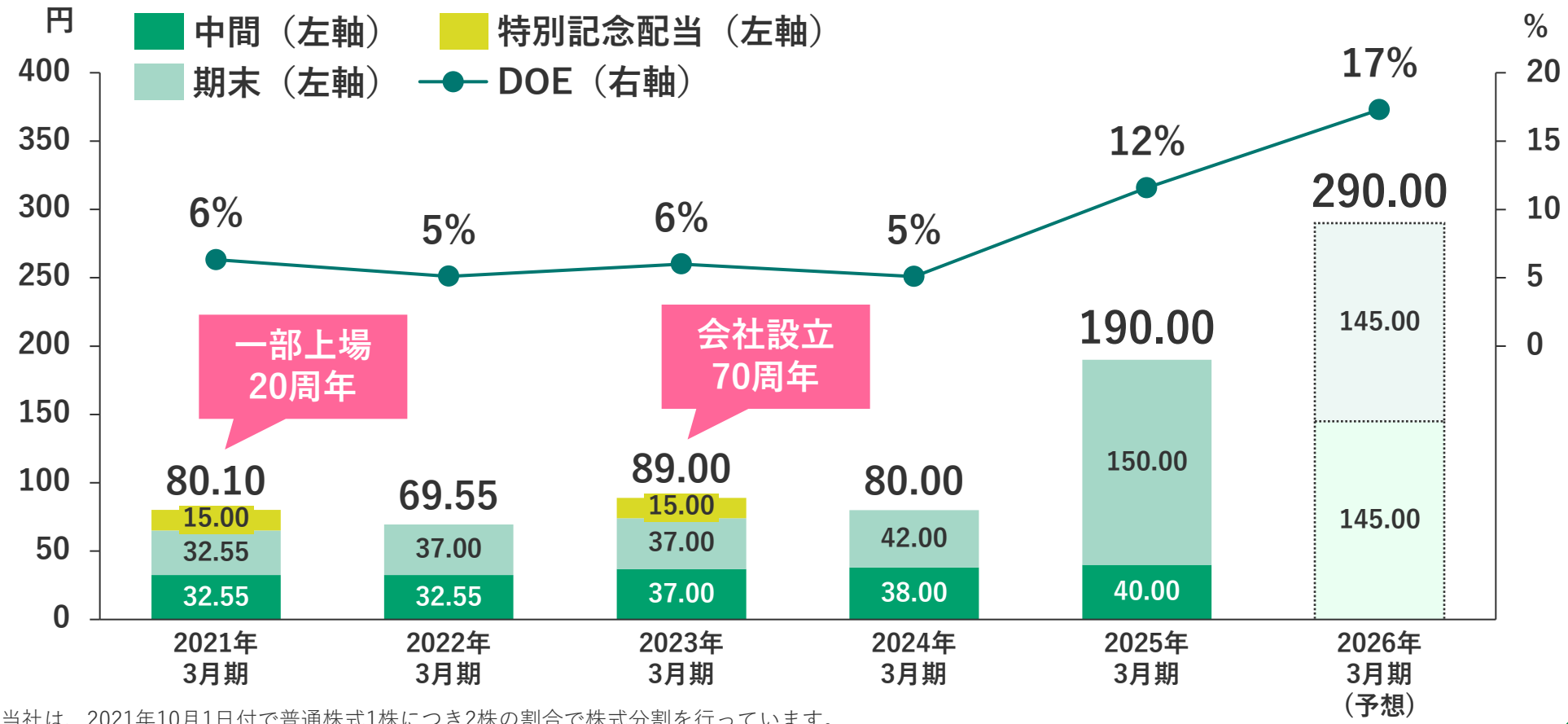
台湾・桃園

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

株主還元方針 – DOE

- 連結決算を基準に**株主資本配当率（DOE） 5%以上を維持**します。
- 今期は配当性向100%と、昨年度通期と比べて増配を見込んでいます。

1株あたりの配当金*・DOEの推移



*当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。
2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算出しています。

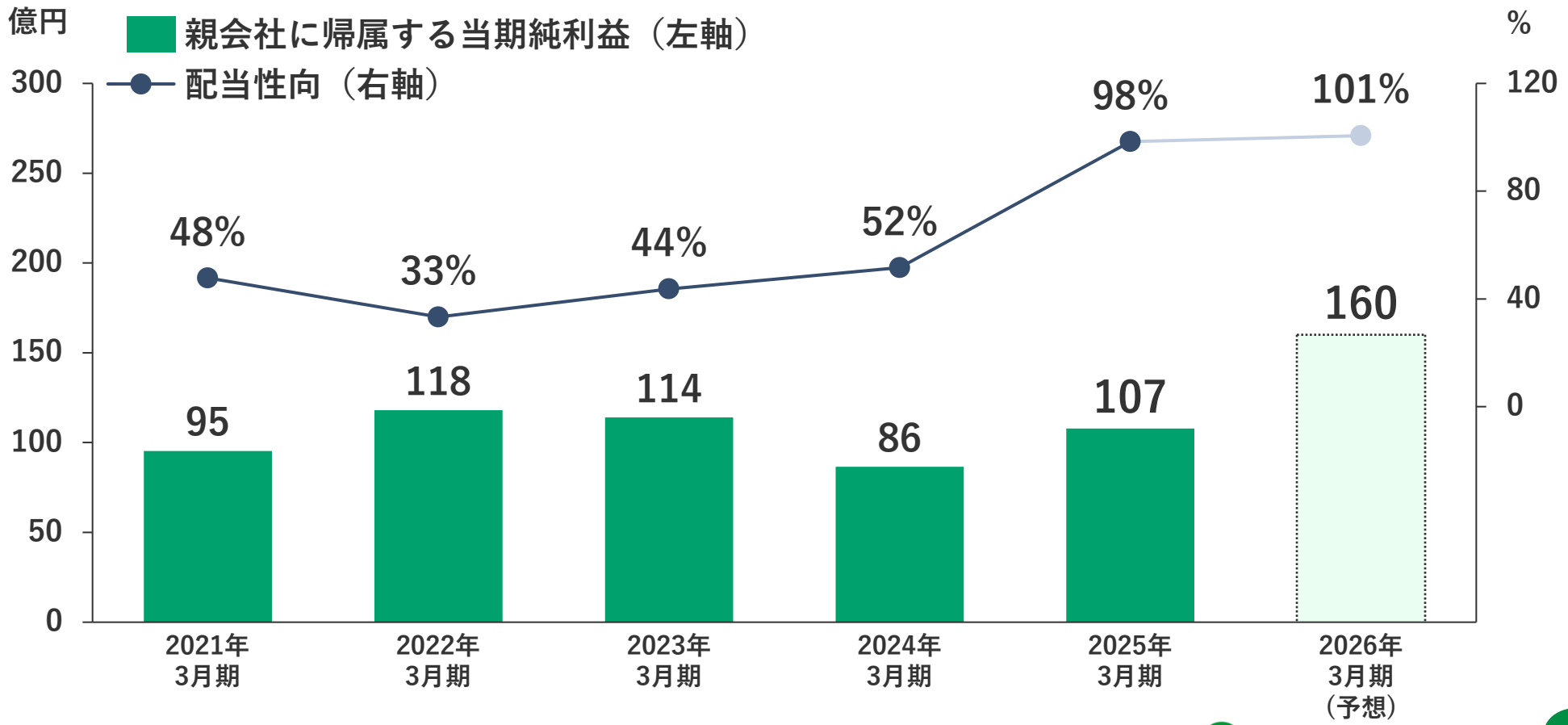
Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

太陽ホールディングス

株主還元方針 – 連結総還元性向

- ROE改善に向け、少なくとも2028年3月期まで、
  連結総還元性向100%を目安とした株主還元を実施いたします。

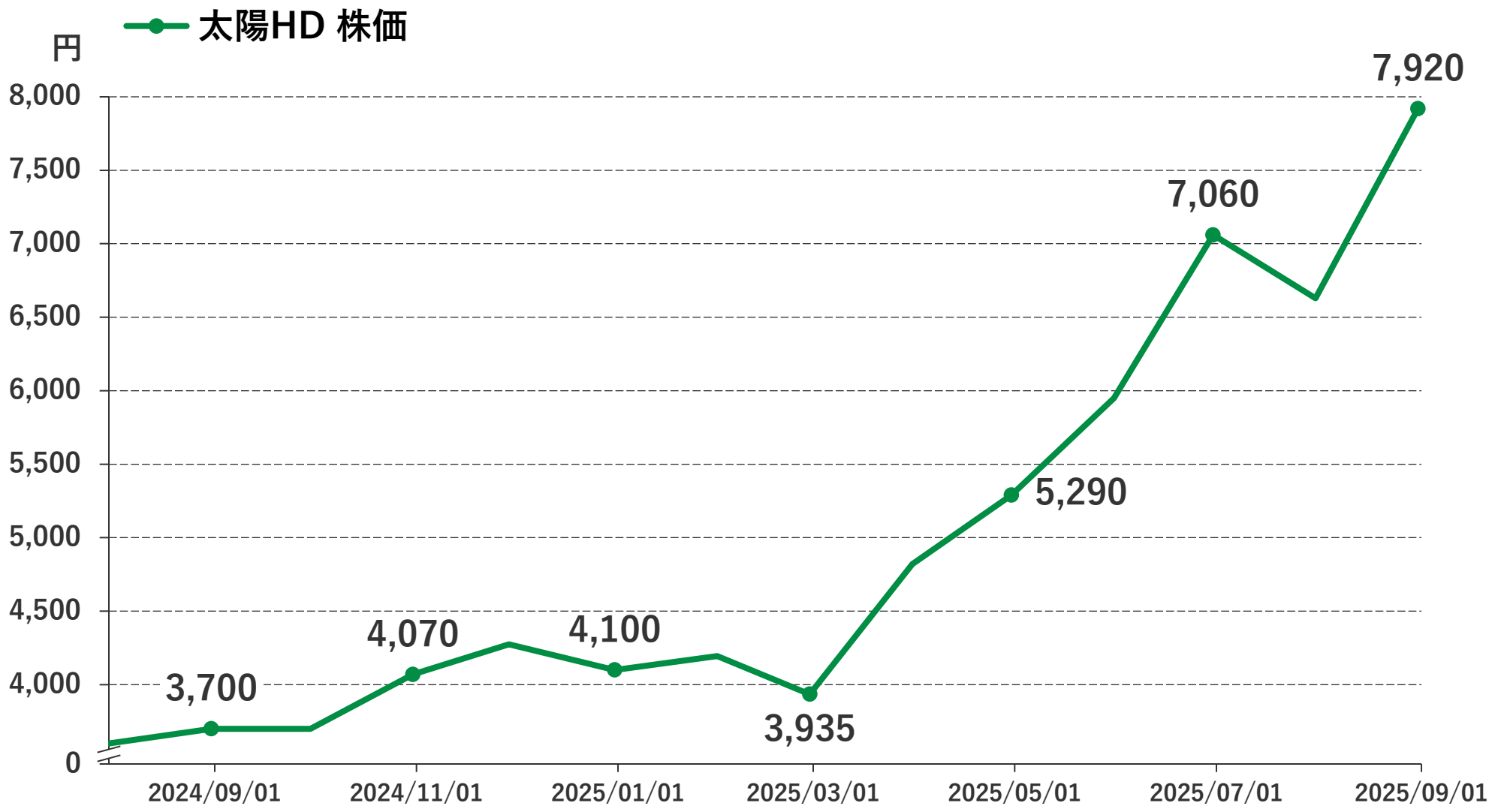
当期純利益・配当性向の推移



太陽ホールディングス

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

当社株価推移



Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

中期経営計画　サマリー

- 長期経営構想における「当社の目指す姿」「7つの基本方針」を踏襲し、企業価値向上に向け、新たな財務目標とそのロードマップを策定しました。

中期経営計画 財務目標（2031年3月期）

1 更なる資本収益性の追求

$$\frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}} = \text{ROE } 30\%$$

2 持続的な事業成長

売上高　1,800億円
営業利益 470億円

3 積極的な株主還元

営業CFのうち投資額の超過分は、既存方針に加えて追加の株主還元を検討

エレクトロニクス事業

- ソルダーレジストの成長
- 新製品創出への取組みを加速

医療・医薬品事業

- 製造受託：受託体制の整備
- 製造販売：収益性改善と同時に戦略的選択肢を検討

ICT&S事業

- 社会的責任を果たすと共に、新規事業を創出・事業を拡大

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

長期経営構想 Beyond Imagination 2030

2021年公表の内容

- 当社は2021年に、2031年3月期までの長期経営構想を策定いたしました。
- 2030年に向け、ROE18%の達成とDOE5%以上の維持を掲げています。

基本方針

1. 多様化する組織や社会に対応する自律型人材の育成・活用
2. 電子機器用部材事業の継続した成長と新規事業領域の創造
3. 医療・医薬品事業の更なる成長
4. デジタルトランスフォーメーションによる進化と変革
5. 新たな事業の創出
6. 戦略的なM&A
7. SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み強化

2030年 当社の目指す姿

電子機器用部材事業、医療・医薬品事業を中心に成長すると同時に、エネルギー事業、食糧事業、DXにも積極的に取り組む

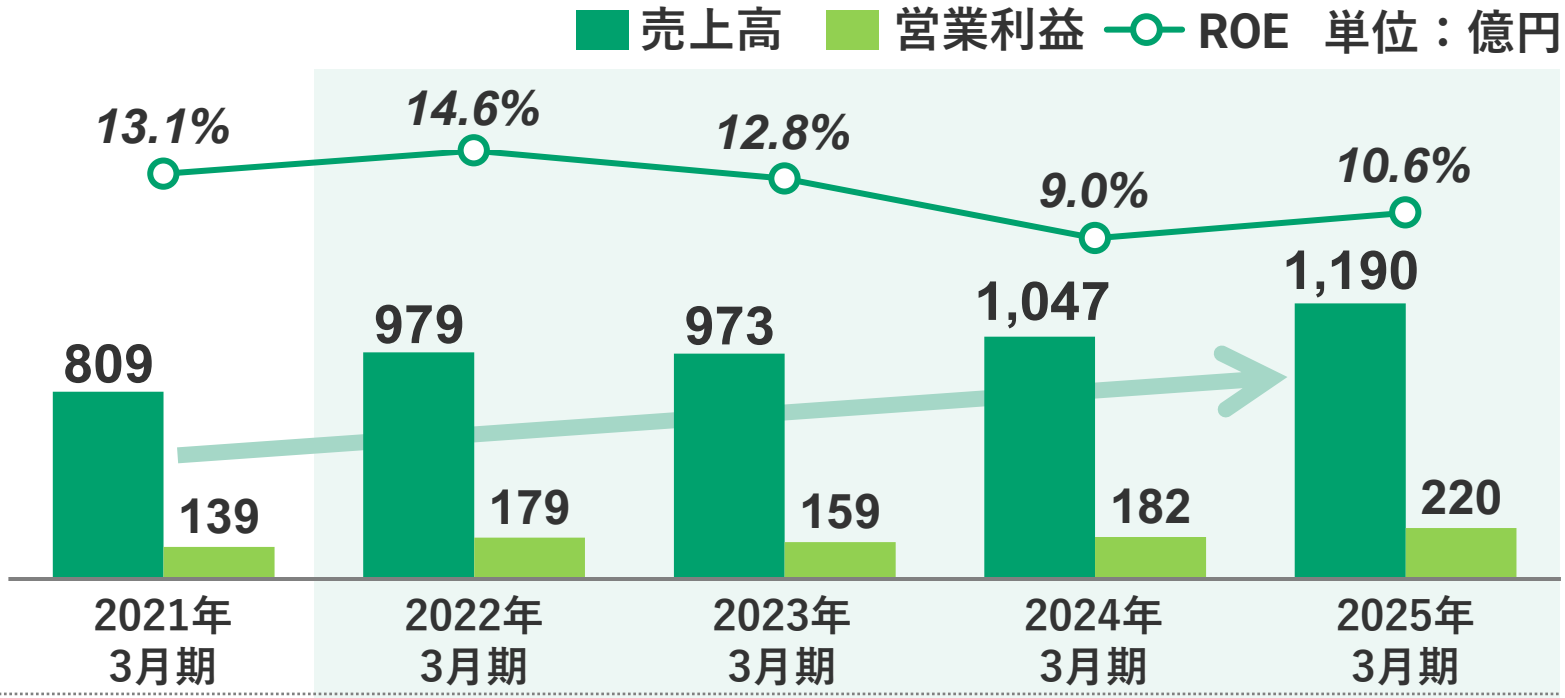
2031年3月期目標

ROE（自己資本利益率）	18%
DOE（株主資本配当率）	5%以上維持

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

これまでの振り返り

- 長期経営構想策定以降、売上高・営業利益は大きく増加し、2025年3月期のROEは10.6%と前期と比べて改善しました。また、DOE5%以上の配当を継続し、2025年3月期は総還元性向99%の株主還元を実施いたしました。



業績推移

株主還元

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
DOE	6%	5%	6%	5%	12%
総還元性向	63%	46%	57%	52%	99%

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

中期経営計画の策定の背景

- 企業価値向上に向けた取組みを改めて公表する必要性を認識し、2030年の目指す姿を実現するためのロードマップとして、中期経営計画を策定いたしました。

株主との建設的な対話を踏まえ、
企業価値の向上に向けた
取組みを改めて開示

2025年
現在

2025-2030
中期経営計画
Beyond
Imagination
2030

2030年
目指す
姿

2030年の目指す姿を
実現するための
ロードマップを示す

中長期的な企業価値向上と株主共同の利益の確保を目的として、客観性・透明性を担保する2030 Committeeを設置のうえ、中期経営計画の策定を実施

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

中期経営計画の財務目標 1/2

- 中期経営計画期間における財務目標は以下のとおりです。

財務目標	2025年3月期 実績	2031年3月期 目標
売上高	1,190億円	1,800億円
営業利益 （営業利益率）	220億円 （19%）	470億円 （26%）
EBITDA （EBITDAマージン）	317億円 （27%）	580億円 （32%）
ROE	10.6%	30%
（参考）期中平均為替レート	1USD=152.5円	1USD=145.0円
（参考）為替感応度*1	売上高 +5億円	売上高 +8億円

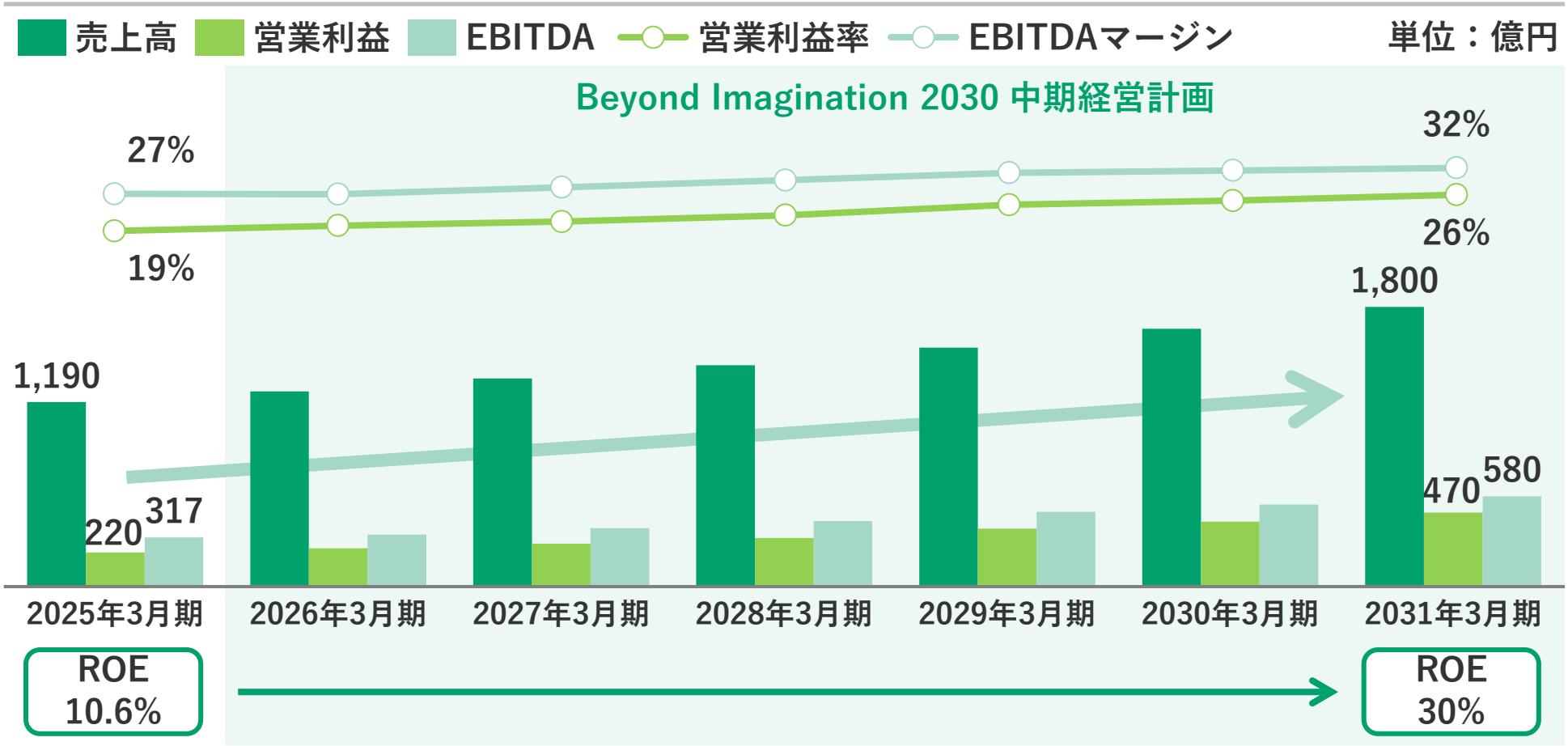
*1 為替が1ドルあたり1円円安に振れた場合のエレクトロニクス事業売上高の変化額

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

中期経営計画の財務目標 2/2

- 最終年度において、売上高1,800億円、営業利益470億円、EBITDA580億円、ROE30%の達成を目指します。

売上高・営業利益・EBITDA・ROEの目標



Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

ROE目標達成に向けた取組み

- エレクトロニクス事業／医療・医薬品事業それぞれの事業成長と、全社における資本効率改善により、2031年3月期におけるROE30%の達成を目指します。

資本収益性向上のドライバー

ROE 30%

- **利益成長**
  - **売上高成長**
    - エレキ: SR関連の安定成長
      新規分野への積極進出・成長分野探索
    - 医薬: 製造受託事業における受注増
  - **利益率改善**
    - エレキ: 高収益な製品割合の増加
    - 医薬: 製造販売における原価率低減
      製造受託における稼働率向上
- **資本効率改善**
  - **ポートフォリオ見直し**
    - 医薬事業の位置づけ再検討を実施
  - **適正な自己資本水準**
    - 2028年度3月期までの総還元性向100%の方針
    - 営業CFのうち、新規・更新投資額の超過分は追加の株主還元を検討

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

事業セグメントの概要

エレクトロニクス事業（エレキ事業）

プリント基板（PCB）用部材を始めとする電子部品用
化学品部材の開発・製造販売及び仕入販売

医療・医薬品事業（医薬事業）

医療用医薬品の製造販売・製造受託、
歯科技工物の製造販売

ICT&S事業

ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業
及び食糧事業等

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

主要事業別の財務目標

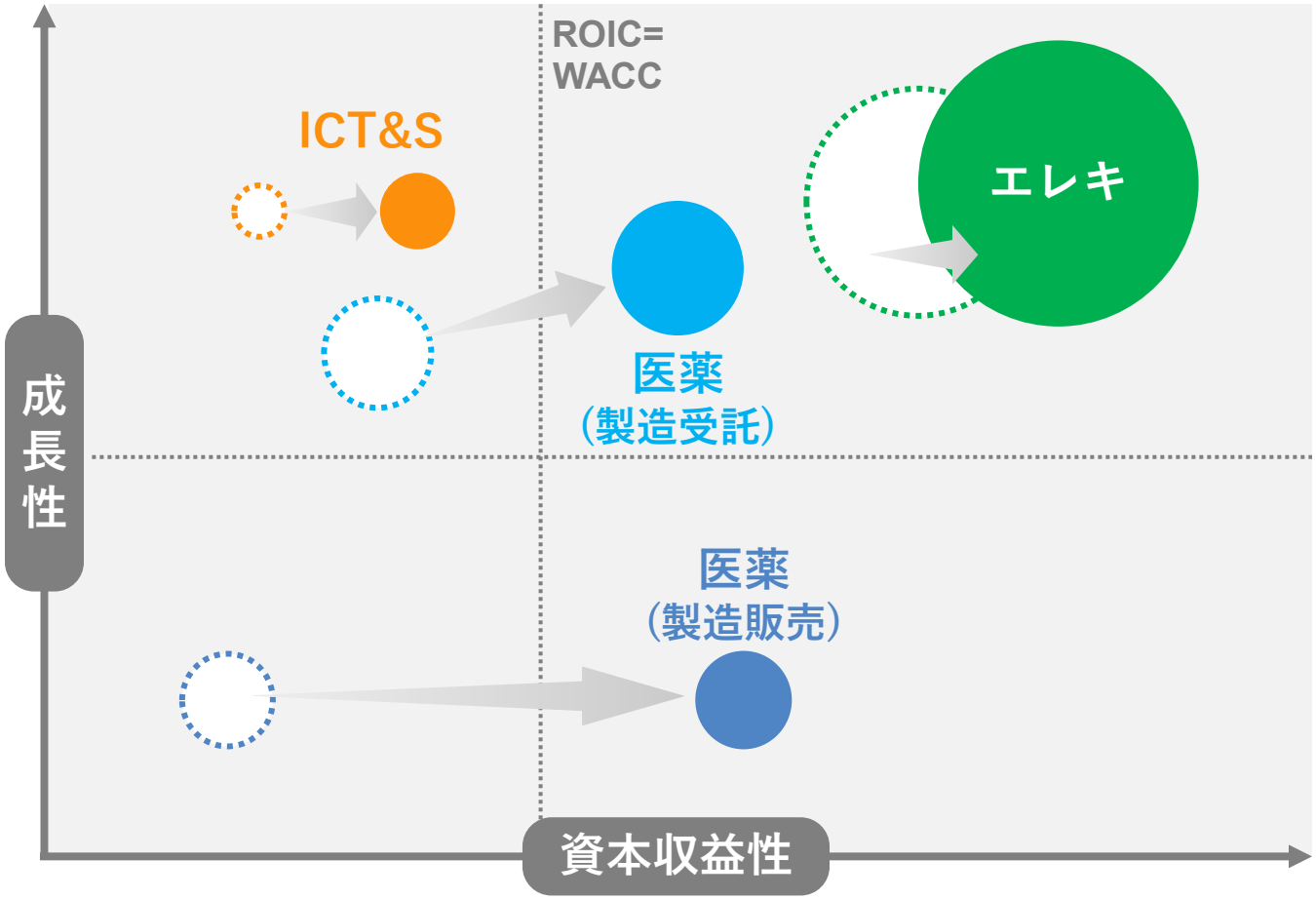
- エレキ事業及び医薬事業はともに売上高・営業利益の成長を想定しています。

	単位：億円	2025年3月期 実績		2031年3月期 目標	
セグメント	財務項目	金額	利益率	金額	利益率
連結	売上高	1,190	–	1,800	–
	営業利益	220	19%	470	26%
	EBITDA	317	27%	580	32%
エレキ事業	売上高	817	–	1,280	–
	営業利益	214	26%	390	30%
	EBITDA	251	31%	440	34%
医薬事業	売上高	315	–	430	–
	営業利益	20	6%	90	21%
	EBITDA	70	22%	130	30%

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

事業ポートフォリオの検討

- エレクトロニクス事業を引き続き当社におけるコア事業、ICT&S事業をグループ貢献事業と位置づけ、医薬事業では製造受託事業・製造販売事業ともに収益性改善に取り組みます。



現状
(2025年3月期)

目指す姿
(2031年3月期)

* 円の大きさは売上規模のイメージです。

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

事業別戦略の方向性

- 各事業における事業環境と戦略の方向性は以下のとおりです。

		事業環境	戦略の方向性
エレキ事業		• 半導体産業の影響大のため、需要拡大へ中長期的な期待	• SRの顧客基盤強化 • 迅速な新製品上市の継続 • 用途展開の推進 • 新規事業の創出
医薬事業	製造販売	• 薬価制度の見直し • 選定療養制度の導入 • 安定供給への期待	• サプライチェーンマネジメント強化による原価低減や在庫水準の最適化による収益性改善
医薬事業	製造受託	• 品質管理体制の見直しや安定供給への期待 • 医療ニーズの多様化	• 効率的な受託を促進し、高い成長達成と収益性改善
ICT&S事業		• 攻めのDXへの機運 • サステナビリティへの取り組みの重要性増大	• ICT: 受託開発からプロダクト型へ • S: 社会的責任を果たしながら新規事業を創出

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

事業戦略 - エレクトロニクス

- ソルダーレジスト(SR)の市場拡大と新製品・新規事業を迅速に立ち上げることで、永続的な成長を目指します。

新規市場

用途展開の推進

- 既存技術の電子部品への用途展開
- SR技術の半導体プロセス材料への用途展開

B

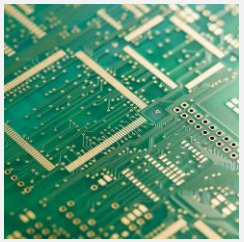
新規事業の創出

- ウェアラブル端末用部材ディスプレイ用部材
- CVCによるシーズ技術の探索

既存市場

SRの顧客基盤強化

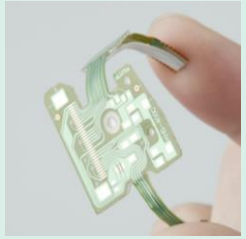
A



- 既存市場での認定・維持を継続
- 高付加価値品比率向上による利益率向上

C

迅速な新製品上市の継続



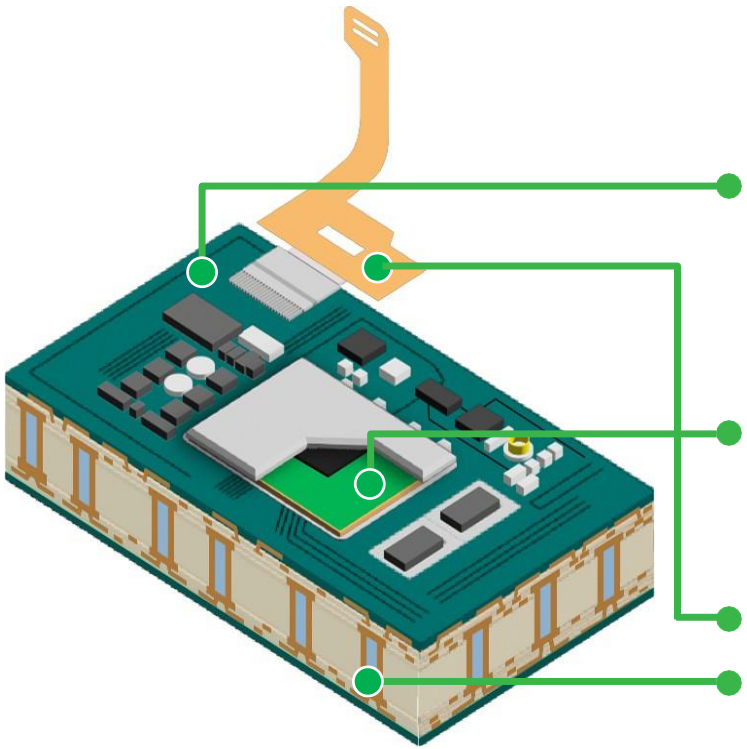
- 層間絶縁材
- 感光性カバーレイ
- ガラスコア基板用部材
- インターポーザ用部材

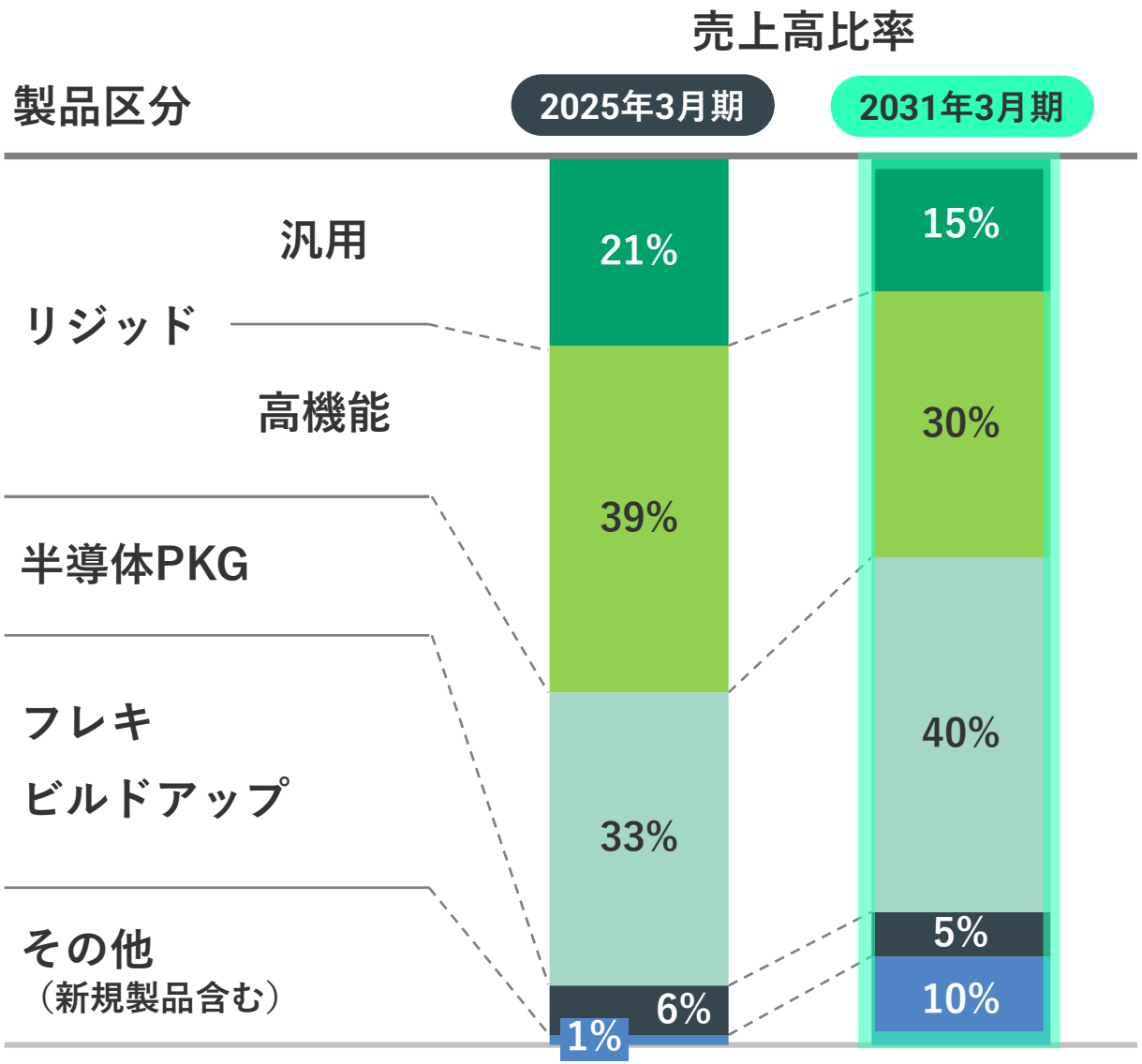
既存技術

新規技術

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

エレクトロニクス事業：製品区分別見通し





Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

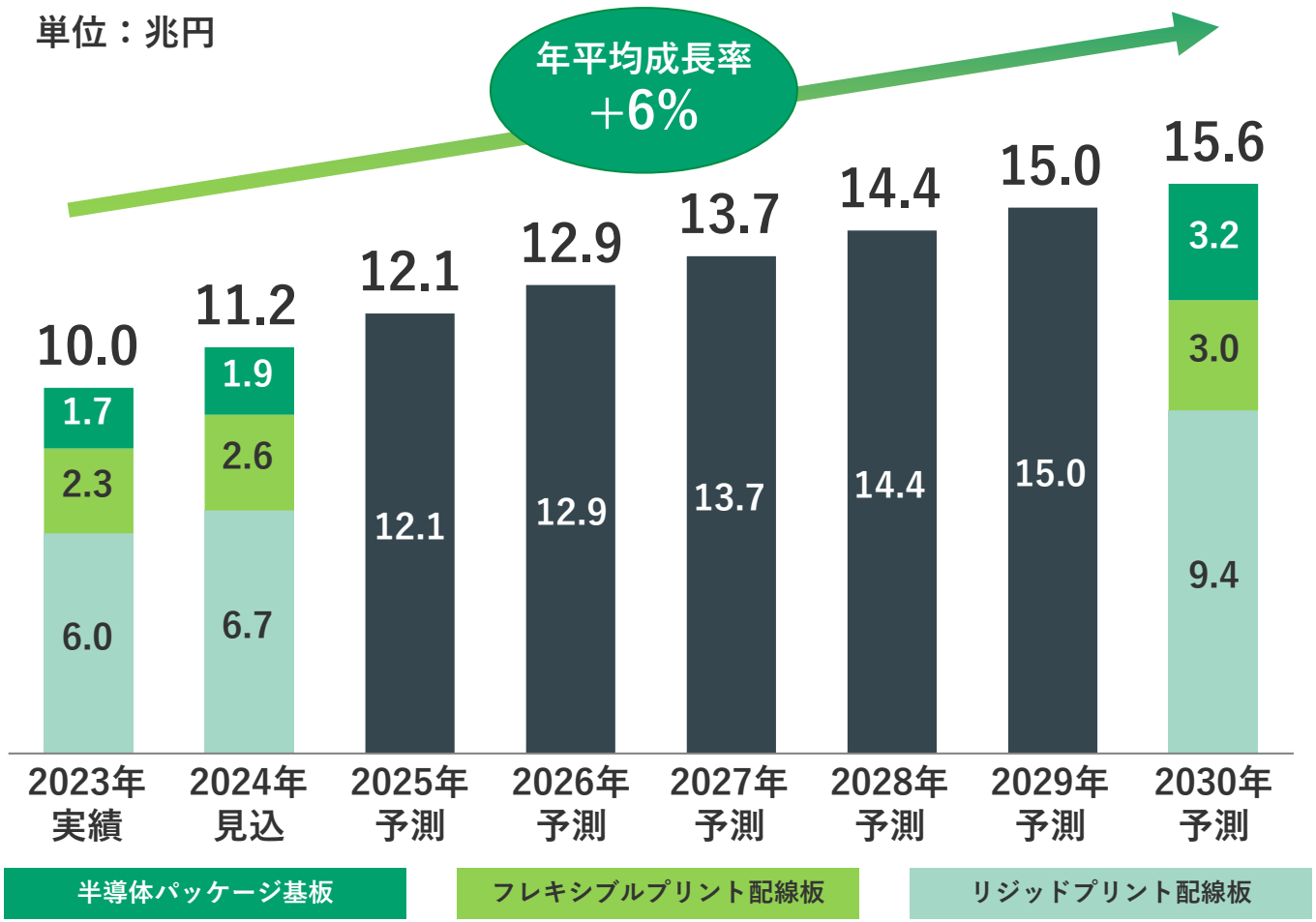
エレクトロニクス事業：用語説明

用語	内容
PCB (Printed Circuit Board)	プリント基板
SR (Solder Resist)	ソルダーレジスト（レジストインキ）
PKG (Package)	半導体パッケージ
DF (Dry Film)	ドライフィルム
BU (Build-up)	ビルドアップ

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

Ⓐ プリント配線板市場規模推移・予測

- 当社SRの顧客の市場であるプリント配線板市場は、今後6年間で年平均6%の成長が見込まれ、特に半導体PKG基板では年平均9%の成長が期待されます。



年平均成長率
（2024年-2030年）

半導体パッケージ基板	9%
フレキシブルプリント配線板	2%
リジッドプリント配線板	6%

出所：「2024エレクトロニクス実装ニューマテリアル便覧」,富士キメラ総研，2024年11月

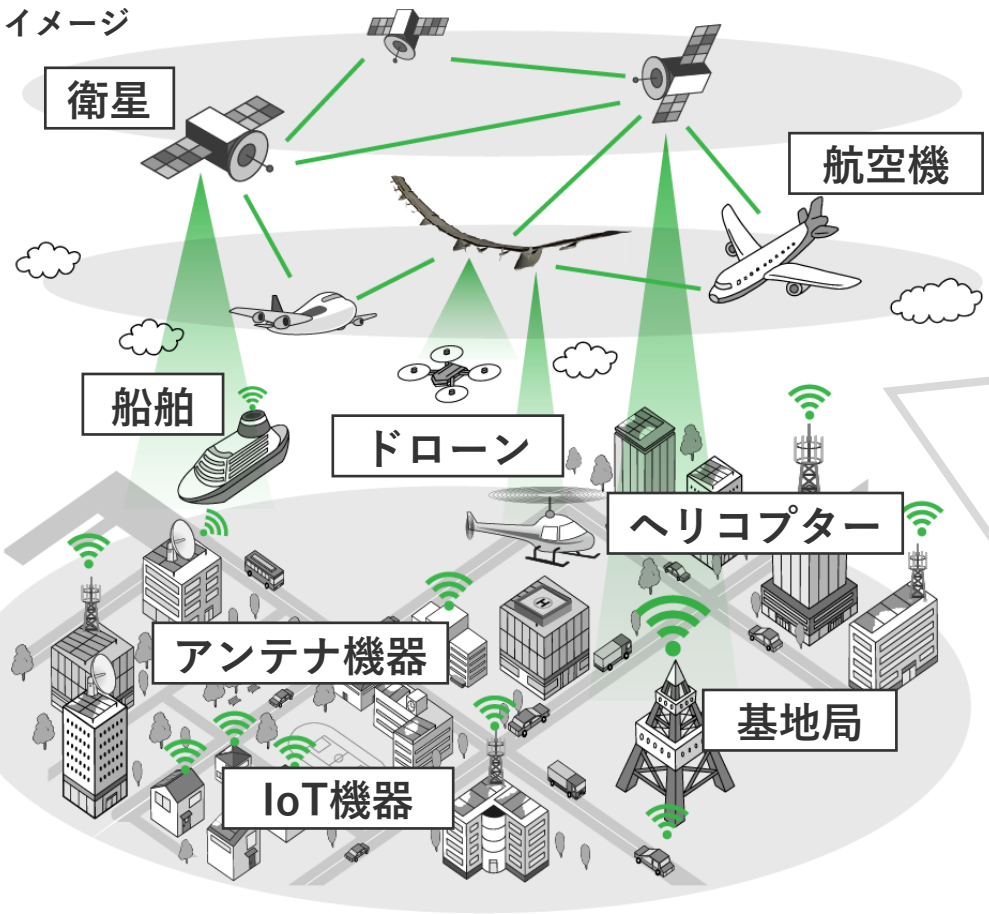
Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

Ⓐ Ⓑ 注力製品の戦略：非地上系ネットワーク市場向け

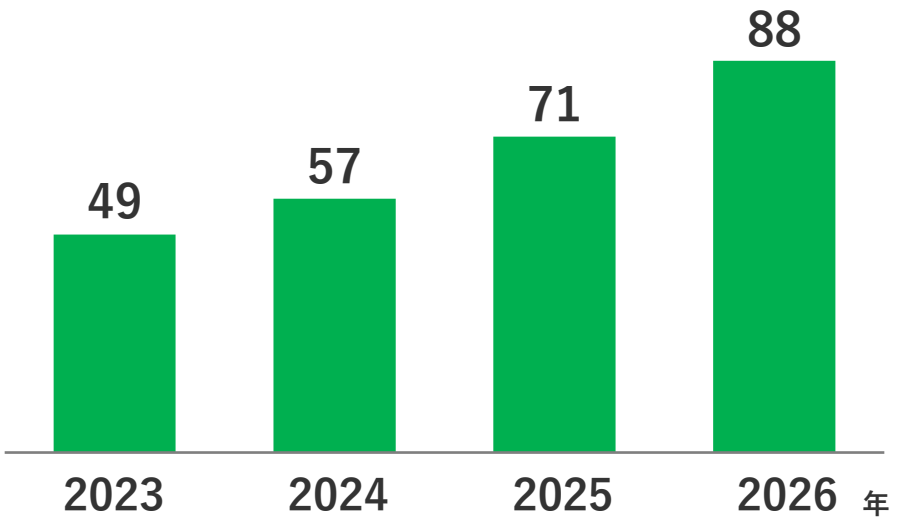
- 当社の製品は、基地局やIoT端末等、多くの地上ネットワーク機器に使用されています。今後は、非地上系ネットワークにおいても事業機会を追求していきます。

非地上ネットワークによる通信サービスの提供

イメージ



世界の5G非地上系ネットワーク市場規模予測（単位：億ドル）



出所：総務省 令和6年版情報通信白書

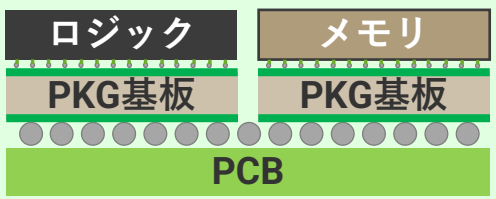
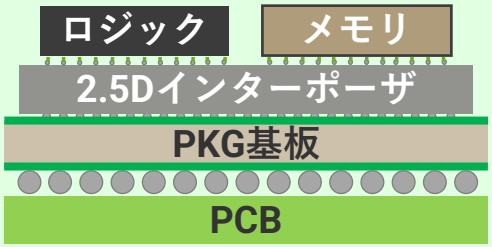
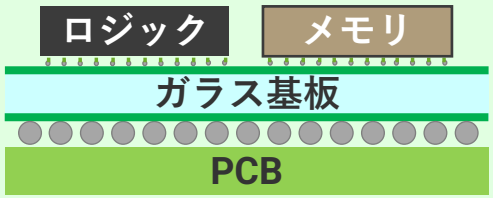
通信衛星機器向けアンテナ基板が市場拡大中

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

Ⓐ Ⓒ 注力製品の戦略：先端パッケージ用部材

- AIや5G等の普及に伴い、半導体チップは更なる高性能化が求められています。そうした高性能化の実現を支える先端パッケージ用部材において、当社は新たな製品開発を進めています。

市場におけるトレンド →

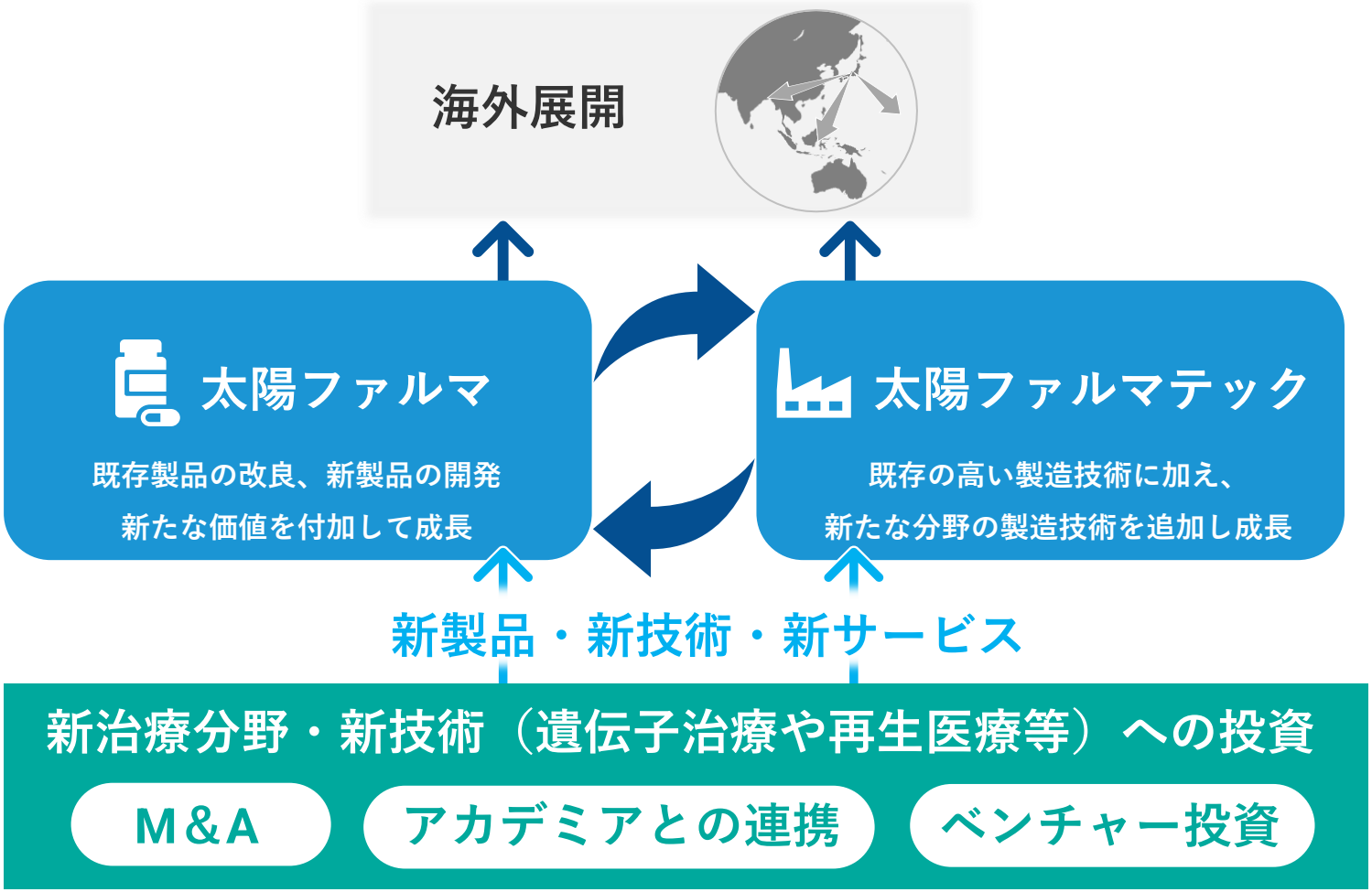
先端パッケージ分類および構造	FC BGA	2.5D インターポーザ	ガラスコア基板
			
当社の対応製品	• 半導体PKG用SR	• インターポーザ再配線用絶縁材 • 半導体PKG用SR	• ビルドアップ材 • 半導体PKG用SR

第17回JPCAアワード受賞
ガラス基板ビルドアップ材
適用可能製品

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

事業戦略 - 医療・医薬品（製造販売・製造受託）

- 医療・医薬品事業では新製品・新技術を追加し、製造販売と製造受託の両輪により、さらなる成長につなげていきます。



Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

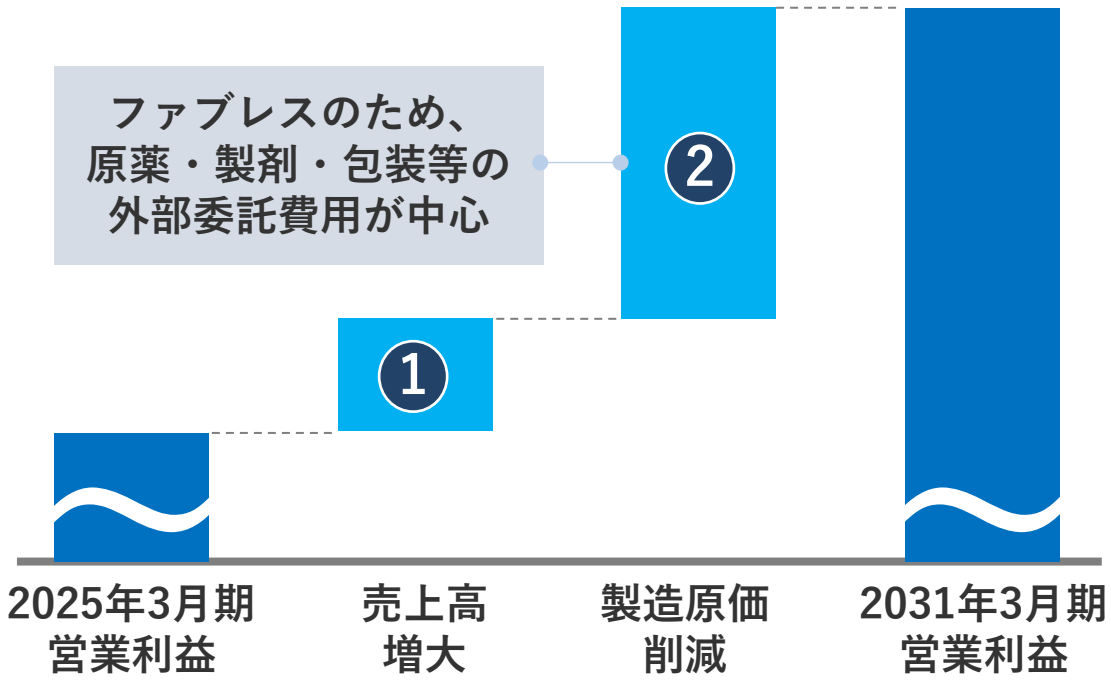
事業戦略 - 医療・医薬品（製造販売）

- 売上高増大やサプライチェーンマネジメントの強化による製造原価低減施策により、収益性向上を目指します。

収益性向上施策

① 適用拡大や剤型の追加による売上高増大

② サプライチェーンマネジメントの強化による製造原価低減



その他施策

③ 固定資産圧縮

④ 在庫水準の最適化

投下資本の圧縮

資本収益性の向上

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

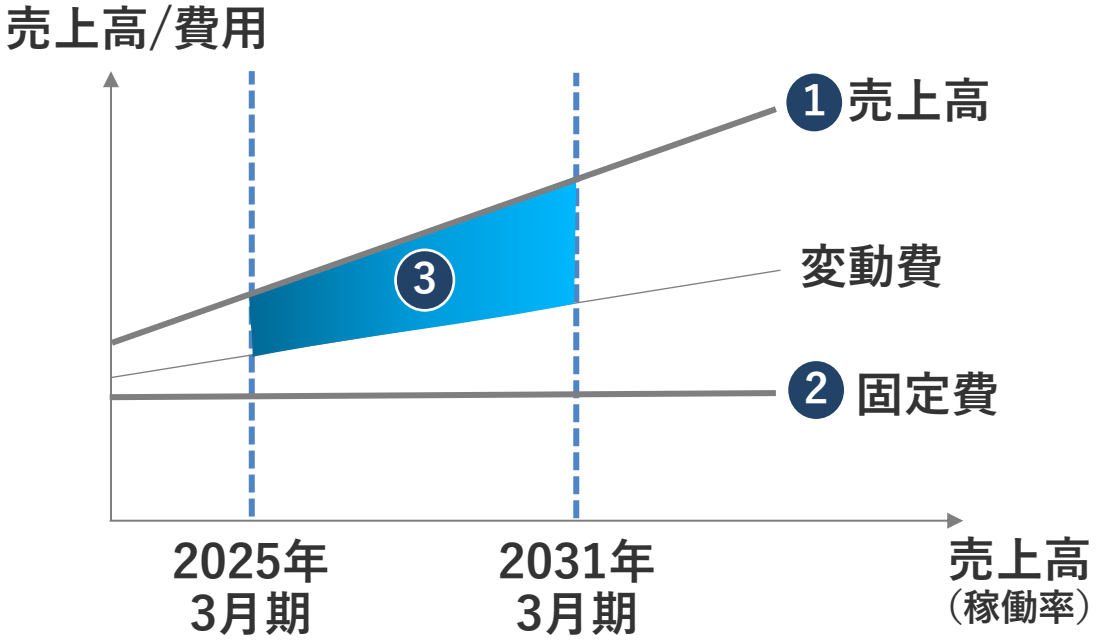
事業戦略 - 医療・医薬品（製造受託）

- 製造受託は太陽ファルマテック固有の強みを活かし、これまでの取り組みが結実し、今後も受託を積み上げ、売上高・利益が着実に伸長する見込みです。

製造受託としての固有の強み

- 長年に渡る先発薬工場としての実績を基盤とした高い信頼性
- 付加価値が高い注射剤や代替性がない剤形の製造設備を保有

売上高・利益イメージ



① 売上高の着実な伸長

- 既存顧客や新規顧客からの新たな受託
- 新規モダリティにおける受託

② 固定費のコントロール

- DX等を駆使した生産性の向上
- 資本効率を重視した受託体制の構築
  （2031年3月期は増設に伴う投資を予定）

③ 営業利益の向上

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

事業方針 - ICT&S

- ICT&S事業では、ICT事業やエネルギー・食糧・受託合成の分野において、グループの将来の成長につながる取り組みを継続します。

ICT事業（DX推進ソリューション等）

業務知見・技術

- 製造業
- 製薬
- 生成AI
- AI
- クラウド(AWS)

ファンリードグループ

RIT　funlead　APEX　XSEEDS

プロダクト・サービス

- コンサルティング
- 受託開発

STiV AIでつながる、導く

SPG-R SPec Generator for Reverse engineering　デジロー

エネルギー・食糧事業

太陽グリーンエナジー

機能性材料の受託合成・共同開発

太陽ファインケミカル

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

キャピタルアロケーション方針

- 新規・更新投資、資本効率を重視した戦略投資を実施しつつ、既存の株主還元方針の維持および追加の株主還元を検討します。

2026年3月期-2031年3月期累計

資本効率を重視した負債活用の積極検討
（M&A等を行う際には外部借入活用を検討）

次頁で詳細記載

追加の株主還元を検討
営業CFが新規・更新投資額と既存方針に基づく株主還元額を超過する場合

既存方針に基づく株主還元

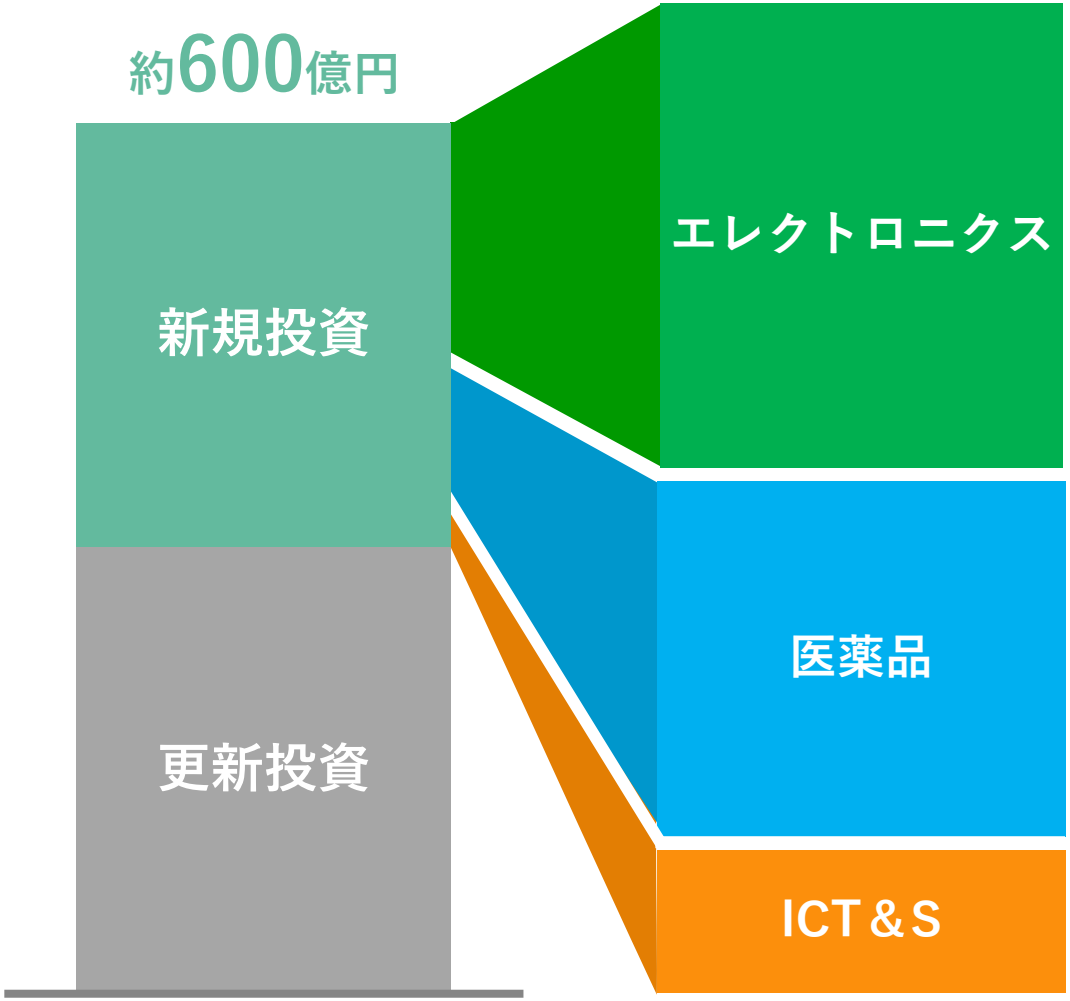
DOE
（株主資本配当率）
5%以上維持

連結総還元性向
100%目安の
株主還元を実施
（少なくとも2028年3月期まで）

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

新規投資の内容

- 合計600億円程度の新規・更新投資を予定しています。



- 主力製品のDFタイプSR の技術開発

鶴ヶ島生産技術センターの建設

- 埼玉、北九州、中国工場の生産能力拡大・最適化

- 製造受託
  - 既存モダリティの生産能力拡大（新棟の建設 2031年3月期）
  - 新規モダリティの生産能力拡大

- 受託合成事業の生産能力拡大
- 水上太陽光発電所の新設

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

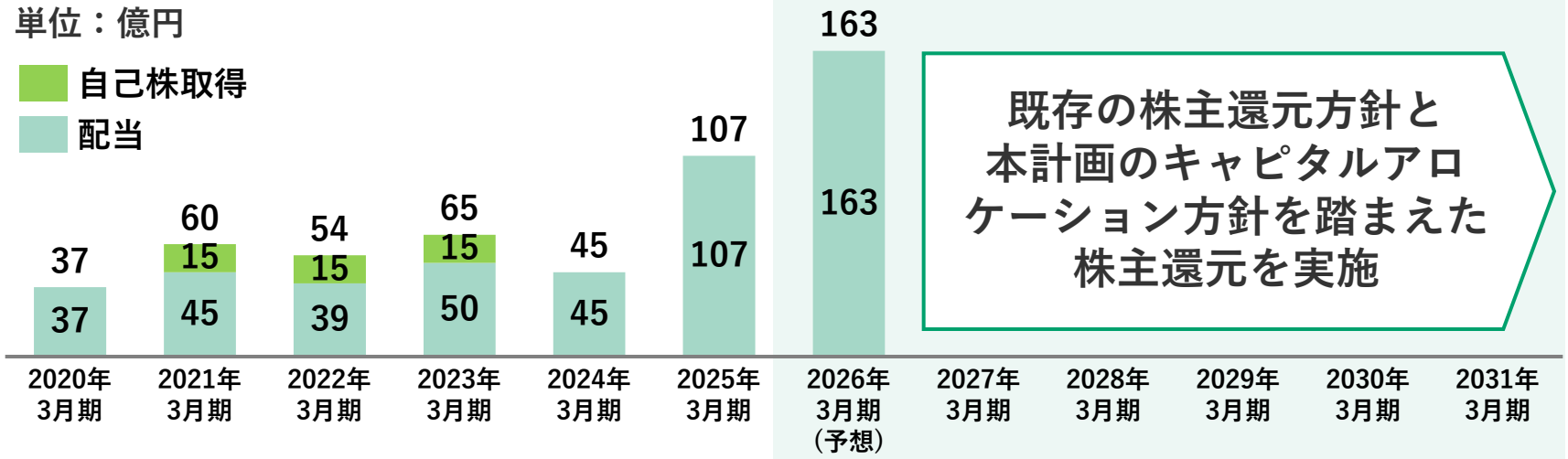
株主還元方針

- 既存の株主還元方針を維持しつつ、キャピタルアロケーション方針に基づき、追加の株主還元を検討します。

DOE5%以上

総還元性向100%(少なくとも2028年3月期まで)

単位：億円



既存の株主還元方針と本計画のキャピタルアロケーション方針を踏まえた株主還元を実施

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期（予想）
DOE	5%	6%	5%	6%	5%	12%	17%
総還元性向	99%	63%	46%	57%	52%	99%	102%

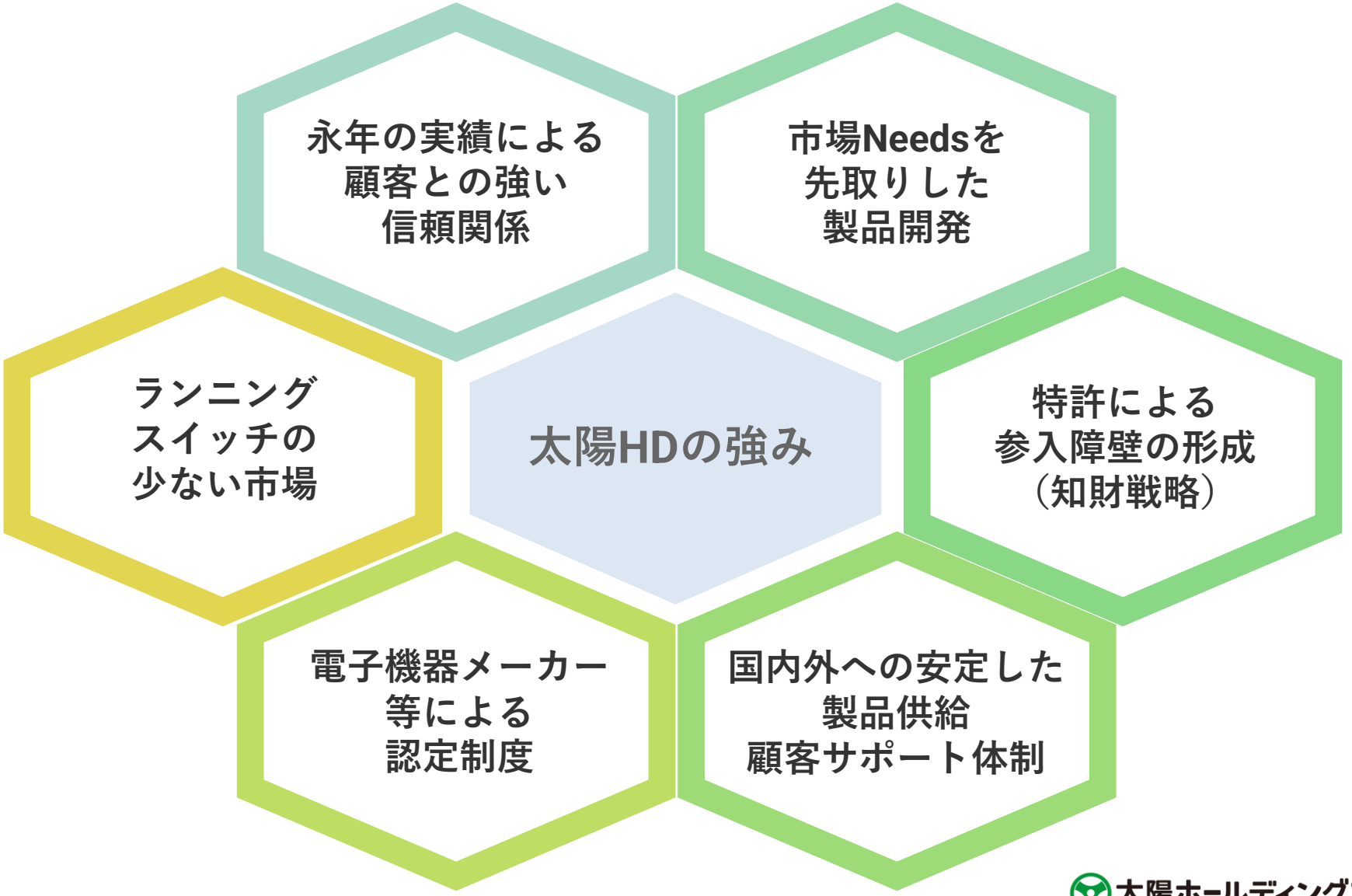
Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

TAIYO
太陽ホールディングス

本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。
万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

私たちの強み



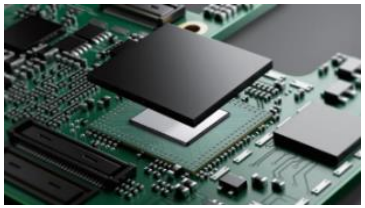
Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

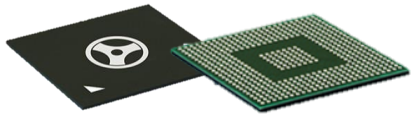
半導体PKG　分類例と当社の強み

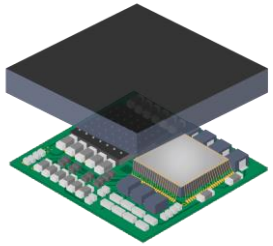
- 8割以上のシェアをもつ半導体PKG用SRは、ModuleやCSPでは独占的です。
- BGAでは長年後塵を拝していましたが、直近ではGAFA独自Chipで採用を獲得するなど競合他社市場の攻略が見込まれます。

当社シェア独占的

	FC-BGA	FC-CSP / WB-CSP	Module
ロジック	● CPU ● GPU ● 車載SoC (Tesla)	● アプリケーションプロセッサー ● ベースバンド プロセッサー	● 通信モジュール ● カメラモジュール ● 各種センサー
メモリー		● DRAMメモリー ● NANDメモリー	







Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

自律型人材の育成・活用

当社では「仕事のやりがい」「公正な給与・評価」「職場環境」の3つをバランス良く整えることで、自ら目標を立て、目標の実現に向け高い志を持つ自律型人材の育成に努めています。

機会提供により従業員の挑戦をサポート

地域社会を含めた外部からの評価も重視

創造性を高め挑戦を加速させる環境の整備

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

重点的な取り組み事例のご紹介（1/2）

当社では、従業員一人ひとりの自律を促し、多様な人材がそれぞれの特性や能力を最大限活かせるよう、職場環境や社内の教育体系の整備などに取り組んでいます。

職場環境整備　人材・組織開発

新卒採用の強化	中途採用の強化	セミナー・研修制度の強化と継続
評価・給与制度の見直し	性別を問わない機会提供	非日常体験を通じた学びの機会の提供
健康経営の促進	男女育休取得の促進	継続的な学びへの支援

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

重点的な取り組み事例のご紹介（2/2）

今後も取り組みを継続することで、自ら目標をたて、目標の実現に向け高い志を持つ自律型人材が集まる組織・風土づくりを進めてまいります。

職場環境整備　人材・組織開発

新卒採用女性比率 53.3%	中途採用者比率 49.7%	セミナー研修費 年間31万円/人
給与諸制度改定 数%～40% up	管理職女性比率 21.4%	レクリエーション補助費用 年間2万円/人
健康維持促進手当 年間3.6万円/人	男性育休取得率 80%	図書購費補助費用 年間24万円/人

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

給与水準の引き上げを実施

2023年4月から年間給与を見直し、数%～約40%アップしました。

年間平均給与*

2023年4月より

*22年3月期有価証券報告書の掲載基準に基づき、基準外給与、賞与、株式付与ESOP信託による株式付与分、確定給付企業年金の年間積立額及び確定拠出年金の掲金を含みます。

総合職30代前半月給 45万円	学士卒初任給 31万円
修士卒初任給 33.5万円	博士卒初任給 36.5万円
従業員ESOP 年1回	通勤手当 超過勤務手当 持株会　など

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.

職場環境の整備

オフィス・ラボ

社員食堂

地域貢献

太陽ホールディングス

Copyright © TAIYO HOLDINGS CO., LTD. All Right Reserved.